

薬物乱用防止教室

11月4日(金)5校時に1年生を対象とした薬物乱用防止教室を実施しました。講師は学校薬剤師の齋藤賢一先生で、スライドや動画、クイズなどを使って分かりやすくお話して頂きました。覚醒剤や大麻、危険ドラッグとは言わずに、「気分がすっきりする」「みんなやってるよ」と勧めてくることもあるそうですが、違法な薬物



は1回使うだけで乱用であり、法律違反です。「1回だけなら」と手を出すと、同じ量では効かなくなり、使用量がどんどん増える『耐性』があり、やめたくてもやめられない『依存』に陥ってしまう恐ろしいものです。また、乱用をやめてもストレスや疲労をきっかけにフラッシュバックが起こり、再乱用のリスクが高いのも、危険薬物の恐ろしさです。友達や先輩からの誘いを断るのは勇気がいりますが、健康、将来の夢、自分や家族の幸せなど失うものの大きさを考えれば、断る以外の選択肢はありません。講演後に行ったワークシートからは危険薬物に対する理解の深まりと絶対に手を出してはいけないという思いが伝わってきます。

《もし、あなたが危険な薬物を勧められたらどうしますか?》

- ・ はっきり、きっぱり断る。
- ・ 「すみません。用事があるので。」と言って断る。
- ・ 「トラブルに巻き込まれたくないからごめん。」と断る。
- ・ 大切な人のことを考えて断る。
- ・ 誘いはきっぱり断り、やめるべきだと伝える。
- ・ まずはきっぱり断るが、断り切れないときは家族に相談する。
- ・ 断り切れないときは、人が多く、明るく広い場所に逃げる。



《感想》

- ・ どんな理由があっても薬物を使うことがあってはならないと思った。
- ・ 危険薬物は一度使ったら薬物乱用になること、持っているだけでも警察に捕まることがわかった。
- ・ 薬物は良くないと知っていたが、体への害などがよくわかった。

- ・「友達だから」「1回くらいなら」などと思わずに正しい判断をして、きっぱり断ることが大切だと思った。
- ・悩んだら、家族や先生に相談することも大切だと思った。
- ・自分だけでなく、家族や友達、社会にも大きな影響を与えてしまうことがわかった。
- ・インターネットでも薬物が売られていることを知った。
- ・ハーブやアロマオイル、バスソルトに見せかけて売っている場合もあるので、気を付けようと思った。
- ・危険薬物の体への悪影響、耐性、依存の怖さがわかった。
- ・身近なことではないと関心がなかったが「自分が誘われたら…」と考えることができた。
- ・これから先、自分の身に起こる可能性もあるから教えてもらってありがたかった。
- ・今までそこまで薬物は悪いと思っていなかったが、持っているだけでもだめだと聞いてびっくりした。
- ・危険薬物は身を危険にさらし、人生を狂わせるものだとわかった。



11/14(月)～11/18(金) 行事予定

月日	曜	時間割		予定	月日	曜	時間割		予定
11/14	月	朝学	読書	45分授業 三者面談 部活動のある 生徒16:00ま でに下校	11/17	木	朝学	学習	45分授業 三者面談 SSW 来校 部活なし 部活動のある 生徒16:00ま でに下校
		1校時	月1				1校時	木1	
		2校時	月2				2校時	木2	
		3校時	月5				3校時	木3	
		4校時	月6				4校時	木4	
		5校時	×				5校時	×	
6校時	×	6校時	×						
11/15	火	朝学	読書	45分授業 三者面談 部活動のある 生徒16:00ま でに下校	11/18	金	朝学	学習	45分授業 簡単清掃 三者面談 部活動のある 生徒15:40ま で下校
		1校時	火5				1校時	金1	
		2校時	火4				2校時	金2	
		3校時	火3				3校時	金3	
		4校時	火6				4校時	金4	
		5校時	×				5校時	×	
6校時	×	6校時	×						
11/16	水	朝学	読書	45分授業 簡単清掃 三者面談 部活動なし 完全下校 13:20	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>来週は三者面談を予定しております。お忙しいところ恐れ入りますが、よろしくお願いいたします。</p> </div>				
		1校時	水3						
		2校時	水4						
		3校時	水5						
		4校時	水6						
		5校時	×						
6校時	×								